
月下氷人

千帆

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

月下氷人

【Nコード】

N2307B

【作者名】

千帆

【あらすじ】

【月下氷人】男女の縁をとりもつ人

夏の贈り物

あたしは夏が好き

眩しすぎるくらいの太陽と
心地よい風

そんな中

あたしはあなたに出会った

実をいうと

夏が好きな1番の理由は

あなたに出会えたからだよ

いや、

あなたに出会えたから

夏が好きなんだ

「あ、奈央ー！……おっはよー！！」

『あ、あ、おはよ。ちよつとそんなおつきい声で……みんなみてる
じゃない！！恥ずかしくないの？？』

朝っぱらから元気のいい

この娘の名前は優梨

小柄で、おつきな目に長いまつげ。おまけにぱっちり二重の、誰が
どう見ても可愛い女の子。

優梨は男子からかなりもてる。よく男子に呼び出されてたし

なのに彼氏をつくらうとはしない。

あたしに気づかってんのかな……………

2カ月前

あたしには彼氏がいた。

まあ、彼氏とよべるほどのもんじゃなかったけど。

メールも電話もほとんどしなかった。正しくは、してくれなかった。

結局フラれちゃった。

どうも後から聞いた話によると二股かけられてたらしい。

しかもあたしは、どっちかとゆーと、浮気相手のポジション。

ふざけんな

むかつく

だったらはじめっから

付き合ったりしないですよ

あたしはっつきり頑張っ

バツカみたい

……でも、好きだった

あたしは本気で
大好きだった

今も泣きそう

そのくらい

あいつのこと好きで
悲しくて、つらくて

あのとときの傷はまだ
癒えてない

「奈央！？どした??」

ふと我に返ると

心配そうにあたしの顔を覗き込む優梨がいた。

「奈央、またあのことを考えてたの??」

『え、あ、うん。ちょっとね!!』

「奈央には優梨がついてるから大丈夫!!だから、つらいことあったらなんでもゆってね??」

優梨はいつもあたしの異変に気付いてくれる。
助けてくれる。

それがすごく、すごくうれしかった。

『…うん、ありがと。優梨大好き!!』

「優梨も奈緒大好き!!笑」

今のあたしには、優梨がいればそれでいい。

それだけで十分

優梨がいてくれなきゃ、いまのあたしはここにはいないよ………

クリスマス

大好きだった夏もとっくにおわり、肌寒くなってきた頃。

季節はもう冬だ

「奈央ー、クリスマスどおする??どっか行きたいところある??」

「んー、そうだねえ今年はどこがいーかな」

2年前の夏、優梨と出会ってからあたしたちはほとんどのイベントを2人で過ごしてきた。

クリスマスは今年で3回目だ。

え、彼氏?

確かに去年のクリスマスときは彼氏がいた。

けど、あいつ家の用事があるからって、別々に過ごすことになった。あたしは、また優梨と過ごせるし、用事なら仕方ないから別にいいと思ってた。

でも、今思うと、それも本当なんだかわかんない。クリスマスに用事って、他の女と会ってたのかもね。

まー、今更どうでもいいけど。

「あ、今年スノーボー行かない??」

「いーね!!!さっすが奈央、頭いーねえ　じゃあスノーボーに決定!

」!

あれから放課後に2人で計画たてた。それすら楽しくて、当日が待ち遠しくて待ち遠しくて。

12月24日

「あーおもしろかった！！この映画ずっと見たかったんだよねー！！」

『確かにおもしろかったねー。優梨って映画よく見にくるの???かなり意外なんですけど！！笑』

「実は1年ぶりくらい！！」

『なにそれー笑』

え、あースノーボー？

雪あんまり積もってなかったからやめました。

いや、また今度ってことになったの。そんなことまったく予想してなかったからノープランで遊んでた。笑

でも、すっごく楽しかったよー だから別にいいの！！

もうすぐ今年も終わりがあ

来年も優梨と一緒に楽しく過ごせるといいなあ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2307b/>

月下氷人

2011年1月25日23時25分発行